

## \* もも2組 \*

もも2くみになって4か月が経ち、言葉が増えた子どもたち。自分だけでなく友だちにも目が向くようになり、遊びの時間に、「いっしょにあそぼ」と誘う姿や、「かして」「いいよ」などの言葉のやりとりを楽しむ姿が見られるようになりました。時にはうまく言葉で伝えられず、トラブルになることもありますが、社会性が発達していく大切な時期なので、保育者が間に入り、気持ちを代弁しながら、子どもたち同士の関わりを深めていきたいと思ひます。また、7月からは、子どもたちが大好きな水遊びが始まりました。冷たい水の感触を味わいながら夏ならではの遊びを楽しみたいと思ひます。

## \* もも01組 \*

オマルを上手にまたいで座れるようになった子たちはトイレトレーニングを喜んでやっています。

そして、それをきっかけに『自分でやりたい』という気持ちが高まり、汗をかいた後や水あそび後の着がえ等、自分で服を着脱しようとする姿が多くなりました。

夏のあそびを楽しんだ後は、『自分で!』の思いも、大切に、過ごしていこうと思ひます。

